

〒569-0804 高槻市紺屋町8番5号 高槻YMCA Tel 072(682)1322 Fax 072(681)7393

会長主題:「楽しい例会・すべてはそこからの始まり」 会長 栗田 達夫

役員会

会長 栗田
副会長 伊藤(俊)・萩原
書記 森本・伊藤(正)
会計 金田・栗田
会計監査 西田
直前会長 大谷
幹事 西野
連絡主事 橋本

国際会長(IP): Wichian Boonmapajorn
(タイ)

「信念のあるミッション(使命・目標)」

アジア会長(AP): Edward K.W.Ong
(シンガポール)

「愛をもって奉仕をしよう」

西日本区理事: 遠藤 通寛(大阪泉北)

「あなたならできる! きっとできる」

中西部長: 奥田 時夫(大阪土佐堀)

「和を以て貴しとなす」

11月

Public Relations Wellnessの月

ワイズデーを広報して、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めてEMCやクラブの活性化につなげましょう。

加藤信一広報・情報委員長

行事予定

月日	曜日	行事
11/10	火	ワイズデー
11/11	水	例会(19:00~) 西武高槻多目的ホール
11/18	水	役員会(19:00~) 豊都ビル3F
11/21	土	中西部評議会
11/28	土	大阪YMCA会員大会 YYYフォーラム 土佐堀YMCA

おのおの、自分のことばかりでなく
他人のことも考えなさい。

ピリピ人への手紙 2章 4節

今月の聖句

【選者のことば】

昨今、世界的に争い、戦いが多くなっています。
人は人の集団の中で助け合い、話し合い、慰めあい、ともに喜び生きているはずですが。
他者を殺して、自らが生きるという、このような野蛮なことは決して許されませんこの原点に戻れない人が多くいることが残念です。
世界平和の到来を祈る。

11月例会

「クラブメンバーによるスピーチを楽しむ(2)」

…彼(女)は、こんな人だったのか!……メンバー再発見

会長: 栗田 達夫

とき: 11月11日(水) 19:00~21:00 ところ: 西武高槻 SC多目的ホール

今期2回目の「内部スピーチ」をおこないます。
前回は4名のメンバーにて講話をして頂き、個々の思い出話、クラブ入会の経緯、いつまでも若々しくするには、自転車講習等様々なジャンルを語っていただきました。今回も、4名のメンバーにて楽しい話が聞けそうです?!

雑談ではいつも場を盛り上げる話が飛び交っていますが、いざ皆の前で話すとなれば何を話せばいいか? そんなに固苦しくなく、今自身の楽しい出来事又は昔の思い出等メンバーのいつもと違った面を聞けると思います。

お願い

会員相互理解のため、とくに今月の例会には出席しましょう。
そして、大阪YMCA会員大会には、続いて、ご参加を!

10月例会	在籍 18名	メネット 3名	10月度	ニコニコ	ファンド	B F
	広義・功労 2名	コメント 0名		15,450円	7,000円	切手0pt
	出席 14名	ビジター 2名				現金0pt
	メイクアップ 2名	ゲスト 0名				
	出席率 87.5%	累計		52,551円	38,100円	0pt

中西部EMCシンポジウムに参加して

副会長 萩原義明

去る10月3日(土)16時～18時、中西部EMCシンポジウムが大阪YMCA会館で開催され、栗田会長が多用のため代理で出席しました。

会場は各クラブ会長、EMC委員、各クラブ会員が多数参加されていました。

掛谷中西部EMC主査より開催主旨、進行説明があり、ワイズソング斉唱の後、奥田中西部長よりEMC活動はワイズの原点でもあり、推進活動の骨幹であり将来展望の原点で新クラブ設立、新会員増強、発展飛躍の原動力となるものであると話があり、今回のシンポジウムで各クラブの推進状況、活動内容から新しい気運に期待している旨の後、小野勲紘西日本区EMC事業主任より西日本区会員の経年変化、最近の解散クラブ、新設クラブ他、詳細なデーターを配布、説明された。

今から思えば、東・西日本区の分離されない日本区の時代、私がEMC事業主任に任命され、全国の部、クラブの平均年齢、将来展望・展開を提示していたことが、今現実となってきた事に感慨無量です。のちにアジア地域EMC事業主任としてフィリピン、台北、シンガポール他でスピーチしましたが、現実にはYMCAの活動とリンクしてないところは、各国各地域とも衰退しているのが現状です。

9クラブ会長よりEMC推進状況報告が行われ、栗田会長の代行として当クラブの現状について会長よりのメッセージを代読させていただきました。

主旨(1)例年重点課題としてクラブ活性化に取り組みを行い、毎年最低2名以上の新会員増強(2)EMC対策費として例会見学時食事負担はクラブが持つ(3)平均年齢70歳となり若い会員獲得に努力している(4)ワイズ推進活動のPR不足、他クラブとの差異をどう意図的に推進活動するか(5)YMCAがもっとワイズに協力的、協働性を持ってほしい(6)若手会員増強のため年会費等の見直しが必要である。各クラブ共同意見、同提案が出され有意義なシンポジウムでした。

次期中西部部長西野陽一メンの閉会挨拶で今回のシンポジウムは閉会しました。

引越しました。

戸宏往君が下記住所に引越しました。
〒569-0066 大阪府高槻市中川町5-5
グランドール八光202号
TEL 090-3610-3950

中西部 YYYフォーラム

《Y》中西部の各ワイズメンズクラブと

《Y》大阪YMCAと

《Y》ユースとの相互理解と、協働によるいっそうの発展を図るために

日時：2015年11月28日(土)

16:30～18:00

場所：大阪YMCA会館

(大阪市西区土佐堀1-5-6)

報告：『こんなに楽しいAYC

(Asia Area Youth Convocation)』

講演：『Yはワイズに何を求めているか、

ワイズはYに何を求めているか』

お話し：『今こそ Yサ力 アップ!』

河合久美子さん

(Yサ・ユース事業主任、京都ウエストクラブ)

朝日新聞に森本君掲載される

10月1日(木)の朝日新聞朝刊に森本榮三君の活動が掲載されました。

発行

月号

2015年(平成27年)10月1日

地雷撤去に17年

森本榮三さん (73)



地雷撤去に尽力する森本榮三さん(高槻市上田辺町)

のに、一生不
由な生活を強

られる。少しでも力になりたい」と強く思った。
98年に福岡市のNGO「カンボジア地雷撤去キャンペーン」に参加し、大阪事務局の責任者に就いた。年に数回現地に出向き、撤去活動の支援や被害状況の調査を実施。旅費や滞在費は自費で、活動費は街頭募金や高槻でのイベントで菓子販売した売り上げなどで賄っている。月に1回ほど、関西の小中学校で地雷被害を語る出前授業も続けてきた。「子どもたちが地雷の残酷さを知り、平和というものを改めて考えてほしい」(大塚隆哉)

残酷さ学び 平和考えて

なにかわびと

2015年10月役員会報告

日時：2015年10月21日(水) 19:00~20:00

場所：豊都ビル3階 三島警備保障事務所

出席：栗田会長、伊藤俊、伊藤正、大谷、金田、河戸、長野、西野、萩原、森本。

議事録作成者：森本(書記)

【報告事項】

1. 10月例会 2015年10月14日(水)
19:00~21:00 西武高槻SC多目的ホール
卓話「二人で歩いた北極圏・王様の散歩道」講師に井之上温代様(滋賀蒲生野クラブ)をお招きして開催。参加者計17名。メン12名、メネット3名、ゲスト2名(内講師1名)。ラッキーカード抽選会(賞品：マッタケ)。
2. 10月3日(土) 中西部EMCシンポジウム(於：大阪YMCA)出席：萩原、西野、川岸、和田。
3. 10月4日(日) 十勝ジャガイモ荷受け。ジャガイモ594箱、玉ねぎ10箱、三種詰15箱、カボチャ53箱、5kg詰ジャガイモ4箱、合計676箱。
10月6日(火) 高槻社会福祉協議会へ30箱寄贈。市内の高齢者施設、児童養護施設等へ配布され、21日現在16団体からお礼状が届く。
4. 10月12日(月・祝) 「大阪YMCAチャリティーラン」鶴見緑地にて。参加者：長野、伊藤俊、伊藤正、大谷、金田、河戸、西野 計7名。
食事補助@1,000円支出。
5. 10月18日(日) 高槻市都市緑化フェア 城跡公園にて体力測定。うどん、ポン菓子販売。
参加者：栗田、長野、金田、河戸、伊藤正、大谷、西野、萩原、森本、伊藤正メネ、大谷メネ、森本メネ 計12名。大阪成蹊短大：碓井先生他4名が協力。測定参加者：40名。会場参加者：約4,500名。

【協議事項】

1. 11月例会 11月11日(水)
19:00~21:00 西武高槻SC多目的ホール
内部スピーチ：大谷、金田、河戸、長野。
担当：★大谷、伊藤俊、栗田、西田、松下、和田。(司会：伊藤俊、寸評：川岸、聖句：大谷)
来春の「けやき餅つき」について、高槻YMCAより上野綾子さんが来訪予定。
2. 仮称「高槻ワイズカップ」協力について
12月27日(日) 古曽部防災公園体育館で開催する。支援金など詳細はYサ委員長長野委員長を中心にYMCA担当者大岡さんを交えて詳細を詰める。西日本区Yサ・ユース事業委員会に支援金を申請する。

3. 11月28日(土) 16:30より大阪YMCAで開催の、中西部YYYフォーラムへの出席者は11月例会で募る。
4. 12月家族クリスマス例会 12月12日(土)
西武高槻SC多目的ホールで開催する。
子どもを多く呼び、楽しい例会にしたい。
会場：予約済、食事：カーサ手配済。
会費は昨年同様、メン・メネット3千円、ビジター4千円、中学生以上2千円、小学生以下無料とする。詳細は担当において詰める。
担当：長野、金田、河戸、橋本、森本、山崎、和田、國松。
12月役員会は12月16日(水)とし、忘年会を兼ねて開催する。会場は唐崎屋を予定。
5. その他
①次期会長選考委員会の委員選出
委員長：大谷勝彦、委員：伊藤正尚、西野陽一を選出した。
委員会立上げが1カ月遅れたが、11月役員会に間に合うように候補者を選出し、12月例会で出席会員の賛同を得て承認する。以上

じゃがいもファンド報告 伊藤 俊彦

実りの秋を迎え、当クラブ恒例の十勝じゃがいも販売が、10月4日(日)摂津峡公園駐車場で行われました。ワイズメンの面々が、早朝から乗用車やトラックで駆けつけ、多量のじゃがいも等を積み込み、購入者先や自宅に配送する姿に年齢を感じさせない機敏な行動に驚かされました。同時に、この事業が青少年育成・地域奉仕のためのファンドとして33年目を迎えていることに「継続は力なり」を改めて感じた次第です。

今年度、676箱のじゃがいも・かぼちゃ・たまねぎが販売されましたが、ワイズメンをはじめ、その関係者を中心に完売することができました。ご購入頂いた皆様、有難うございました。又、じゃがいもの一部(300kg)は例年通り、高槻市社会福祉協議会を通して各施設に寄贈され、後日、各施設から栗田会長の元にお礼状が届きました。当クラブが、地域と共に歩む奉仕クラブとして、良き働きができたことに感謝します。





手帳の10月のページを開くと、ズラッとY'sマークがついている。10月は大きなイベントが毎週のようにあった。4日のジャガイモの荷下ろし、お届け、12日のチャリティーランでの会場警備、14日の例会に続いて、18日の緑化フェアでのポン菓子とうどんの販売…。どの日も好天に恵まれ、盛況の内に終えることができ、やり甲斐も倍になったような気がした。皆さま、お疲れ様でした。

10月の定例会では、滋賀蒲生野クラブの井之上温代さんから昨年と今年の夏に数週間ずつ北欧スウェーデンのトレッキングコースを歩かれた思い出話を美しい写真を見ながら伺った。空と大地が広がる北極圏をご夫婦二人だけで20キロの荷物を背負いながら歩き、テントを設営して眠り、また歩き出す。

大自然と対話しながらの数日は自然と人間との関係を、また人生を考える絶好のチャンスだったのだろうな…と思った。個人的には、今年がスウェーデン留学の30周年の記念の年で、スウェーデンという言葉に敏感になっている時に偶然にもこのお話を伺

うことができて大変嬉しかった。当時、北極圏エリア出身の友だちがいて、行こう！行こう！と誘ってくれていたのに、何故だか気が向かず行かなかったことが今更ながら、残念に思える。

例会終盤には急遽行われたラッキーカードにマツタケが用意され、当選したメンバーは贅沢な秋のお土産を持って帰った。



緑化フェア



チャリティーラン

11月例会プログラム

2015年11月11日(水) 19:00~21:00 西武高槻 多目的ホール 司会 伊藤 俊彦

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘 | 会 長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. 会長挨拶 | 会 長 |
| 4. ゲスト紹介 | 副 会 長 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 大谷 勝彦 |
| 6. 晚餐・歓談 | 一 同 |
| 7. ニコニコアワー | ドライバー |
| 8. 内部スピーチ | 大谷・金田・河戸・長野 |
| 9. インフォメーション | 書 記 他 |
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会 長 |
| 11. YMCAの歌 | 一 同 |
| 12. 閉会挨拶と点鐘 | 会 長 |

お誕生日おめでとう

河戸 宏住君	17日	伊藤 直子さん	7日
栗田 達夫君	19日	栗田登美子さん	8日

結婚記念日おめでとう

大谷 勝彦・洋 子	ご夫妻	3日
浜脇 昭・美智子	ご夫妻	3日
西田 隆郎・寿美子	ご夫妻	21日

☆今月の例会当番は、伊藤(俊)、大谷、栗田、西田、松下、和田の諸君です。